

製品名: CD203C マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82067**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	100.1kDa

抗原情報

遺伝子名	CD203C
別名	ENPP3; B10; NPP3; PDNP3; PD-IBETA
遺伝子 ID	5169.0
SwissProt ID	O14638
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD203C (AA: 余分な 45-163) の精製された組み換え断片。

背景

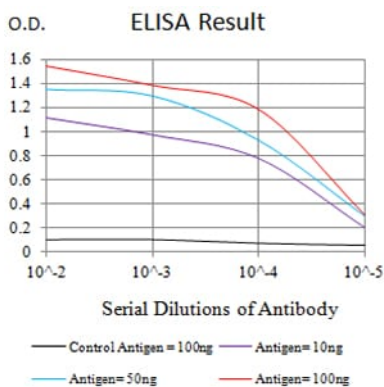
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞外ヌクレオチドの加水分解に関与する一連の細胞外酵素に属します。これらの細胞外酵素は ATPase 活性および ATP ピロホスファターゼ活性を有し、II 型膜貫通タンパク質です。ラットの関連 mRNA は、未熟な

グリア細胞の一部と消化管で発現が確認されています。対応するラットタンパク質は、膵臓、小腸、結腸、肝臓で検出されています。ヒト mRNA は、神経膠腫細胞、前立腺、子宮で発現しています。ヒトタンパク質は、子宮、好塩基球、肥満細胞で発現が確認されています。この遺伝子には、タンパク質をコードするものとタンパク質をコードしないものの 2 つの転写バリエーションが見つっています。

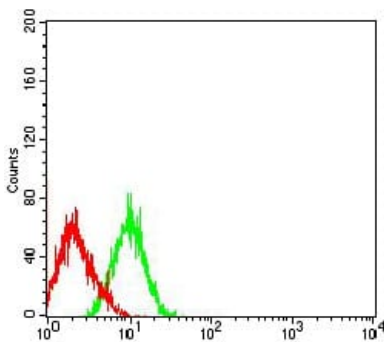
研究分野

-

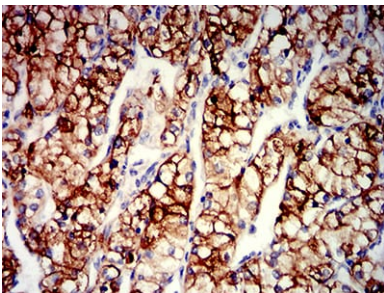
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD203C マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD203C マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓癌組織の免疫組織化学分析。